

重要保安部品を安定して供給 顧客と長期にわたる信頼関係

納期相談
企画力自信有
コスト相談
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産対応



安定した品質を支える製造ライン

業務内容 二輪車を中心に 重要保安部品を製造

「興和精工」はシフトフォークやチェーンジ
ドラムといった二輪車のミッション用部品など
の重要保安部品をはじめ、農業機械や建設
機械、産業機械の部品を製造する。また油圧
機器製品やブローチ加工製品も手がけるほか、
溶接や組立も行う。

鍛造品や鋳造品を材料に、高精度な加工で
量産できるのが同社の特徴。鍛造品や鋳造品は
複雑な形状でつかみづらく不良リスクが伴う
が、同社は油圧クランプを用いた治具を自社設
計、内製化することにより、この問題を解決し、
精度・品質面で他社との差別化を実現して
いる。加工時に治具を修正し、同時にその
有効性も評価できるため、リスクの少ない品
質上ベストな状態で加工できる。「一番大切な
のは品質」と樋口勝比古社長は強調する。

強み 一貫生産体制で安定した 品質で顧客の信頼を獲得

社内での一貫生産体制が安定した品質を支
えている。新規受注のたびに加工手順や使用設備
を社内ですべて検討し、最適な条件を決めたうえで、
専用の治具を設計、製作し、加工を始めている。
治具の内製化により新規立ち上げがスムーズで、
コストを削減できる利点がある。設計変更によ
る治具の修正、再製作も短期間で対応可能だ。
クレーム0件、社内加工不良率0.04%
以下、納期遅れ0件と品質面で高い実績を誇り、
顧客の信頼を得て長年の取引につながっている。
納期が急に前倒しになっても対応できるよう
計画的に生産している。

人材育成 OJTで指導 多能工の育成を進める

人材については、若手層の積極採用とキヤ

リアアップに努める。近年は中途採用者を
増やしており、今後は新卒採用にも力を入れ
る。人材育成では若手各人の能力に合わせ、
管理者や班長が刃物の交換の仕方、段取り替
えなどをOJTで指導。社内の設備を一通り
使えるよう、最初から多能工化を意識した教
育、指導をしている。

同社は「生産道を極める」という標語を
掲げる。「心のこもった挨拶をします」「姿勢を
正します」など5項目で世界一になると宣言。
樋口社長は「仕事を通じ技術を磨きながら
精神面でも成長してほしい」と狙いを語る。

今後の展望 産業用ロボット部品で 受注拡大を目指す

平成26年頃から産業用ロボット向けの部品
を手がける。「これまでの仕事よりさらに高精
度を求められる。やり方を変えていかないと」
と樋口社長は強く語る。各企業の生産現場で
は産業用ロボットを用いた生産体制にシフト
しており、今後の成長が見込める分野。ノウ
ハウを蓄積し、要求精度がさらに高い部品の
受注拡大を目指す。マシニングセンター(MC)
とNC(数値制御)旋盤の加工機能を併せ
持つ複合機も近く導入する予定だ。

樋口社長は「ロボットの仕事をやっていけば、
他の分野の新たな仕事にも対応できる」と
“足腰”の強化も期待する。



自社設計・内製している油圧治具



平成20年に改築した本社

当社の歴史



昭和28年の創業以来、「創造と革新」をモットーに現状維持
ではなく常に改善を進め、各社の重要保安部品をはじめ、さま
ざまな製品を受注しています。今後も、設備の充実とともに
技術力の向上に努め、お客様のニーズに真摯(しんし)に対応し、
“ものづくり”を通して社会的責任を果たして参ります。

代表取締役社長 樋口 勝比古さん

<http://www.kowasei.co.jp/>

主な事業内容

二輪車のミッション用部品
および農業用・産業用機械
部品の製造

主な取引先(納入先)

川崎重工業(株)、(株)クボタ、
クボタ精機(株)、(株)東海
理化クリエイト、平安貿易(株)

●住所 〒589-0004
大阪狭山市
東池尻5-1440-1
●TEL 072-366-6001
●FAX 072-367-1020
●創業 昭和28年11月
●設立 昭和28年11月
●資本金 2,000万円
●従業員 40名

ISO 9001
ISO 14001

大阪 29